

資料提供

月 日	担当館名	担当者	電 話
8 月 21 日	県立近代美術館 文化の森企画広報室	友 井	0 8 8 - 6 6 8 - 1 0 8 8

開館 25 周年記念 「フィギュア展—ヒトガタ、人形、海洋堂—」 の開催について

1 概要

日本では昔から、信仰の対象や愛玩品などとして、土偶や根付などの「ヒトガタ（ヒューマン・フィギュア）」が作られてきました。また近年ではアニメや食べ物、植物や動物、文化財などをモチーフにしたフィギュアが注目を集めています。ヒトガタの造形物や現代のフィギュアは日本の文化・芸術の一面を特徴づけるものと言えるでしょう。

本展では、「ヒトガタ」を主な切り口として、日本で古来より作られてきた土偶、根付、人形などの小さな造形物の歴史を概観するとともに、現代日本を代表するフィギュア・メーカー「海洋堂」の作品を通じて多様なフィギュアの世界をご紹介します。

20 世紀の「人間像」（ヒューマン・フィギュア）を作品収集の柱としている徳島県立近代美術館の開館 25 周年を記念して、フィギュアのあり方を幅広い視点も交えながら探ります。

2 展覧会名 開館 25 周年記念「フィギュア展—ヒトガタ、人形、海洋堂—」

3 会期：平成 27 年 10 月 3 日 [土] から 11 月 29 日 [日]

4 会場：徳島県立近代美術館

5 主催：文化の森 25 周年記念展実行委員会／徳島県教育委員会／徳島新聞社

後援：四国放送／エフエム徳島／徳島県文化振興財団

特別協力：株式会社海洋堂、株式会社龍遊館

企画協力：株式会社アートプランニングレイ

6 開館時間：午前 9 時 30 分から午後 5 時

7 休館日：毎週月曜日。10 月 13 日 [火]、11 月 24 日 [火]

*10 月 12 日 [月・祝]、11 月 23 日 [月・祝] は祝日開館します。

8 観覧料：一般 1,000 円（800 円）／高校生 600 円（500 円）／小・中学生 400 円（300 円） （ ）内は前売り、団体（20 名以上）等の場合

*高齢者（65 歳以上）は 800 円、障がい者と介助者 1 名は無料になります。

*フィギュア展の観覧券で会期中は「人間表現を楽しむ 25 のとびら展」もご覧いただけます。

*前売り券は、徳島新聞社地域振興部、徳島新聞各販売店、小山助学館本店、エアトラベル徳島、県立 21 世紀館で扱っています。（8 月 21 日より販売開始）

9 内容

第一部：日本におけるヒトガタの造形 小ききものへの愛

日本では古来より呪具・信仰の対象、あるいは愛玩品として土偶、仏像、人形、根付、牙彫、金工などが作られてきました。それらをヒトガタ、動植物、虫などをモチーフとした幅広い視点で展示します。紀元前から近代までの小ききものを愛する眼差しを、細密な仕事からミニチュアまで、主に手元に置けるような小型の作品でご覧頂きます。

第二部：造形集団 海洋堂のフィギュア「創るモノは夜空にきらめく星の数ほど無限にある」

「海洋堂」(1964年創業)は、優れた発想力をもつ「造形集団」として知られています。1960年代から現在までの「海洋堂」の歴史に沿って紹介する「海洋堂ヒストリー」と、3つのトピックコーナーで「海洋堂」の誕生から進化、その魅力を一堂に展示します。

【海洋堂ヒストリー】

1964年に模型店から始まり特撮ヒーローやアニメなどの「ガレージキット」(80-90年代：少量生産の組み立てキット)や「アクションフィギュア」(2000年代：塗装済みの可動フィギュア)、お菓子のおまけとして大ブームを起こした「食玩」(2000年代)の数々、近年の「博物館モデル」(博物館資料のミニチュア)やガチャガチャで展開されている「カプセルQシリーズ」など

【トピック】「おまけギャラリー」

：海洋堂の名を不動のものにした食玩が勢ぞろい

【トピック】「原型師別作品紹介」

：美少女フィギュアのパイオニア BOME、生物造形の第一人者松村しのぶ、など原型師別に紹介

【トピック】「ジオラマギャラリー」

：フィギュアを使用したジオラマ(情景模型)を多数展示

※出品点数 第一部、第二部あわせて 約3500点

また、ガチャガチャコーナーやケンシロウと記念写真を撮ることの出来るコーナーもあります。

10 関連事業

○「オープニングイベント 阿波おどりフィギュアの色塗り体験」

日時：10月3日[土] 第1回13:00~14:30/第2回15:00~16:30*内容は同じです。

講師：宮脇修一氏 (株式会社海洋堂 代表取締役社長(センム)) *センムは愛称

場所：近代美術館アトリエ

参加費：500円

定員：各回20名 計40名

※往復ハガキでお申込みください。締切9月18日必着、定員超過のときは抽選

詳しくはHPにてご案内しています。お問い合わせは、近代美術館 088-668-1088

※出来上がった作品は展覧会期間中、展示いたします。

○「美術をたのしむわたくし流「ギャラリートーク 小さな世界の楽しみ方」

日時：10月11日[日] 14:00~15:00

講師：戸田智 氏（徳島ガラススタジオインストラクター）／藤坂恵 氏（日本ドールハウス協会公認講師）／西山欣子 氏（イラストレーター）

場所：近代美術館展示室3 ※観覧料が必要

※プレワークショップ講師陣による、フィギュアの自分流の楽しみ方を伝えるトーク

○「学芸員による展示解説」

日時：10月25日〔日〕、11月22日（日） 各14:00～15:00

講師：学芸員

場所：近代美術館展示室3 ※観覧料が必要

○「こども鑑賞クラブ 小さきものの巻」

日時：10月24日〔土〕 14:00～14:45

場所：近代美術館展示室3

対象：小学生

※無料 当日受付 同伴の保護者は観覧料が必要

○講演会「海洋堂あれこれ センム 大いに語る！」

日時：11月15日〔日〕 13:30～15:00

講師：宮脇修一氏（株式会社海洋堂 代表取締役社長(センム)）*センムは愛称

場所：近代美術館ギャラリー（1階） ※参加費無料

○「フィギュア色塗り体験」

日時：10月4日〔日〕、10日〔土〕、24日〔土〕、11月14日〔土〕、23日〔月・祝〕

いずれも13:00～16:00（受付は15:30まで）

講師：近代美術館職員、アートイベントサポーター

場所：近代美術館アトリエ

対象：どなたでも参加できますが、一人で作業が出来ない子どもは保護者が同伴してください。

※申込不要、当日先着順（満席の場合お待ちいただくことがあります）

参加費 500円

11 問い合わせ

文化の森 25周年記念展実行委員会事務局（徳島新聞社地域振興部内）tel：088-655-7331

徳島県立近代美術館（770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園）<tel:088-668-1088>

【広報用写真の提供について】

展覧会の広報用として、次の作品の画像を提供できます。

必要な場合はご連絡ください。（徳島県立近代美術館 088-668-1088）

提供方法は、画像データの提供となります。使用に当たっては、作品名、著作権等の情報を必ず表示してください。



●東京国立博物館公式フィギュア 名画立体化プロジェクト 『風神』 『雷神』
(c)KAIYODO



●国宝阿修羅展公式フィギュア 阿修羅像 ●国立科学博物館 科博所蔵品 再現モデル
(c)KAIYODO (c)KAIYODO



●三代永徳齋 作 鍾馗 吉徳資料室 蔵